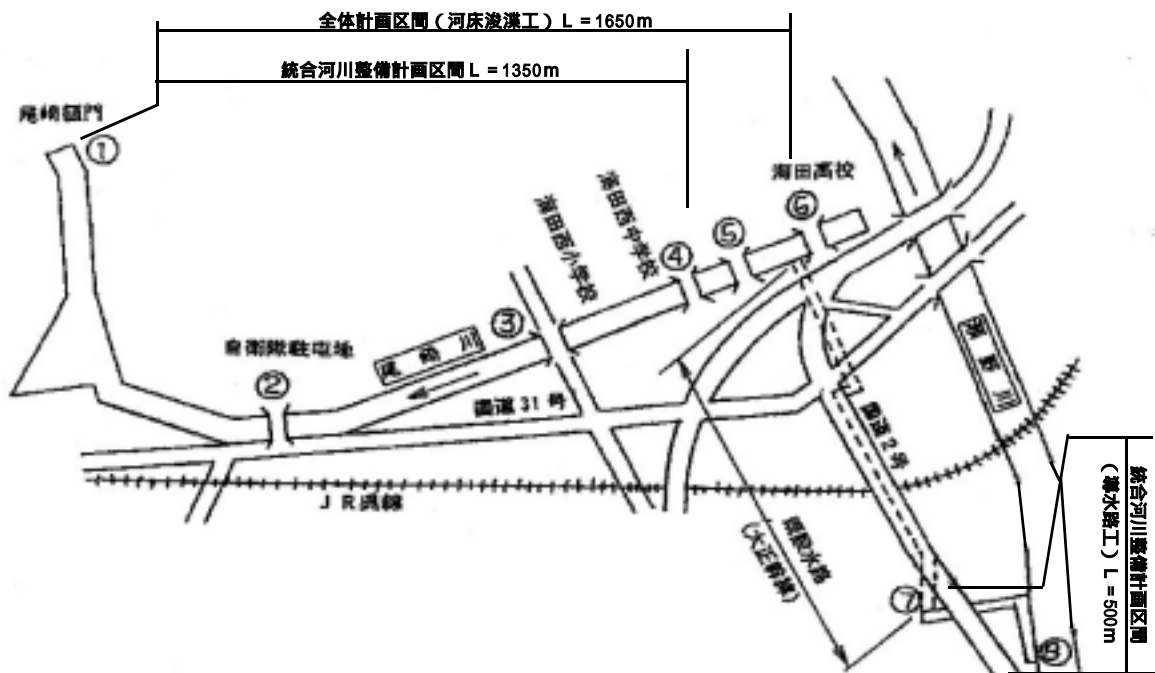


事例 NO.16		
事業の種類	河川等	
環境配慮の概要	河床のヘドロ浚渫による水質浄化	
事業名	二級河川尾崎川 河川環境整備事業（平成12年度より統合河川整備事業）	
事業主体	広島県（担当機関：広島地域事務所建設局維持管理課）	
実施場所	広島市安芸区矢野東，広島県安芸郡海田町栄町 尾崎川	
実施期間	平成11年度～平成18年度	
事業概要	全体事業費	460百万円
	施工区間等	尾崎川，施工延長1,650m，河道幅8～18m
	事業の目的・経緯等	尾崎川は，長年にわたり生活雑排水が流入し汚泥が堆積したため，河川水の停滞時には悪臭が発生し，地元より河床浚渫の要望が出された。 河川水質の改善のため浚渫を実施し，併せて，近接河川からの導水により，水質改善を図ることとした。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>河川のヘドロ堆積土の浚渫に際し，バックホウの使用は悪臭が住宅地に広がる恐れがあることから，ヘドロ堆積土をバキューム車により吸い取る工法を採用した。</li> </ul> <p>導水計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「日常生活において不快を感じない程度」である水質環境基準のE類型相当（BOD値＝10mg/l以下）の水質を目標に，近接河川（瀬野川の左岸2km地先）から，堰上げによる自然流下取水により，尾崎川上流部（左岸1.6km地先）へ，通年（全日）にわたり0.17m<sup>3</sup>/secの導水を予定している。</li> </ul>	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浚渫により，河川水質が改善され，悪臭が減少した。</li> <li>河床の見た目についても，汚れた河床泥が少なくなり，河床がきれいになった。</li> </ul>	
留意点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>導水に当たっては，海田町の既設水路を利用することから，管理協定等の調整が必要となった。</li> </ul>	

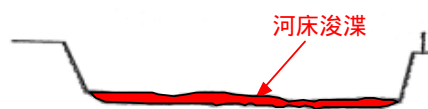
( 図面 , 写真 , 説明 )



【概略平面図】



【現場写真】



【横断面】

出典